



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年8月10日

上場会社名 株式会社日本アクア 上場取引所 東  
 コード番号 1429 URL <http://www.n-aqua.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 文隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理本部長 (氏名) 山田 光春 (TEL) 03-5463-1117  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第2四半期の業績 (2021年1月1日~2021年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	10,712	7.2	331	△57.1	335	△57.2	213	△58.8
2020年12月期第2四半期	9,989	△0.1	773	7.0	783	8.8	518	10.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年12月期第2四半期	6.61		—					
2020年12月期第2四半期	16.04		16.04					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	15,705	7,211	45.9
2020年12月期	16,021	7,638	47.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 7,211百万円 2020年12月期 7,638百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	0.00			
2021年12月期(予想)			—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,513	7.5	1,456	△24.6	1,463	△25.7	946	△31.6	29.30
	~23,748	~8.6	~1,756	~△10.2	~1,763	~△10.5	~1,141	~△17.5	~35.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年12月期2Q	34,760,000株	2020年12月期	34,760,000株
2021年12月期2Q	2,449,128株	2020年12月期	2,457,628株
2021年12月期2Q	32,304,767株	2020年12月期2Q	32,296,932株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因について大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。世界経済については、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、米国では、個人消費、設備投資ともに持ち直し、住宅着工は緩やかに増加しています。このような情勢下、当社は、高気密・高断熱性能を有する「アクアフォーム」の商品力と全国施工ネットワークを有する強みを活用し、各部門において積極的な受注活動を展開してまいりました。

当社が属する戸建住宅市場において、新築住宅の脱炭素化への意識が強まる中、「アクアフォーム」に対する需要は増加しており、戸建部門の売上高は6,249百万円と前年同期比で2.7%の増収となりました。また、当社が属する建築物市場においては、断熱・耐火工事等の多工事化の取組みにより、建築物部門の売上高は、2,349百万円と前年同期比で14.8%の増収となりました。その他部門である、原料販売・機械等の売上高は2,113百万円と前年同期比で13.6%の増収となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、10,712百万円と前年同期比で7.2%の増収となりました。利益面については、売上高の増加により売上総利益が前年同期比で99百万円改善し、販管費が前年同期比で39百万円の減少したものの、原料原価が前年同期比で630百万円増加したことにより、営業利益は、331百万円と前年同期比で57.1%の減益、経常利益は335百万円と前年同期比で57.2%の減益、四半期純利益につきましては213百万円と前年同期比で58.8%の減益となりました。

これは、2021年8月4日公表の「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2021年2月米国テキサス州を記録的な寒波が襲い、大手化学メーカーの各種ケミカル生産設備は供給不能(Force Majeure)に直面したことで、ウレタン原料が世界的に供給タイトの状況となり、2月から3月にかけて市場価格が急騰し、高水準で推移したためであります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は15,705百万円(前事業年度末比2.0%減)となり、前事業年度末に比べ316百万円の減少となりました。

#### (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は11,127百万円(前事業年度末比3.0%減)となり、前事業年度末に比べ341百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、現金及び預金が160百万円増加、たな卸資産が293百万円増加したことに対し、受取手形及び売掛金584百万円、未収入金272百万円が回収により減少したことなどによるものであります。

#### (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は4,578百万円(前事業年度末比0.6%増)となり、前事業年度末に比べ、25百万円の増加となりました。この増加の主な要因は、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定及び機械装置の取得により113百万円増加したことに対し、減価償却による資産の減少が99百万円あったことによるものであります。

#### (負債合計)

当第2四半期会計期間末における負債合計は8,494百万円(前事業年度末比1.3%増)となり、前事業年度末に比べ110百万円の増加となりました。

#### (流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は8,339百万円(前事業年度末比1.9%増)となり、前事業年度末に比べ153百万円の増加となりました。この増加の主な要因は、原料高騰による運転資金として短期借入金が600百万円増加したことなどに対し、支払いにより買掛金98百万円の減少、納税による未払法人税等72百万円の減少、その他に含まれる未払消費税、未払金及び未払費用が支払いにより289百万円減少したことなどによるものであります。

#### (固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は154百万円(前事業年度末比21.7%減)となり、前事業年度末に比べ42百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、長期借入金が16百万円の減少、長期のリース債務が12百万円減少したことなどによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は7,211百万円(前事業年度末比5.6%減)となり、前事業年度末に比べ427百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、四半期純利益が213百万円となったことに対し、配当の支払いにより利益剰余金が646百万円減少したことなどによるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期会計期間末における自己資本比率は、45.9%(前事業年度末比1.8%減)となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ、160百万円増加し、1,812百万円(前年同四半期2,114百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は381百万円(前年同四半期は11百万円の減少)となりました。これは主に税引前四半期純利益335百万円に加え、減価償却費99百万円、売上債権の減少584百万円、未収入金の減少272百万円による資金の増加の一方、たな卸資産の増加293百万円、仕入債務の減少98百万円、法人税等の支払183百万円による資金の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は145百万円(前年同四半期は491百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得129百万円、無形固定資産の取得17百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は76百万円(前年同四半期は738百万円の増加)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出16百万円、配当金の支払いによる支出646百万円に対し、短期借入金の純増減額600百万円などによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が制限されるなか、厳しい経済環境が継続すると思われれます。このような情勢の下、当社の取組みは次のとおりです。

#### 1. 全社的な取組みについて

##### (1) 断熱工事について

当社の断熱工事については、各行政機関からの要請・方針、並びに元請会社と連携を図りながら、感染防止対策を徹底したうえで行ってまいります。今後も工務人員の安全や感染拡大防止の対策を徹底し、対応措置を継続いたします。

##### (2) 事業所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止について

- ①従業員にマスクの着用の徹底を周知しています。
- ②消毒備品等を各所に配置し、利用者・従業員に手洗いや手指消毒の徹底を周知しています。
- ③複数の人が触れる場所は、こまめに清掃・消毒をしています。
- ④従業員に出勤前に検温や体調確認をさせ、毎日報告させています。
- ⑤体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になったものは直ちに帰宅させています。

##### (3) 業務執行・監督について

取締役会、社内の会議は、感染防止対策の観点から、電話会議システムまたはビデオ会議システムを活用し、重要な業務の決定や業務執行の監督は平常通り行われています。

#### 2. 2021年12月期通期業績予想について

2021年8月4日公表の「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,651,998	1,812,231
受取手形及び売掛金	5,603,584	5,018,767
たな卸資産	1,251,580	1,545,379
未収入金	2,879,904	2,607,751
その他	103,379	163,195
貸倒引当金	△21,051	△19,899
流動資産合計	11,469,395	11,127,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,354,495	2,293,767
土地	1,611,699	1,611,699
その他(純額)	166,765	256,837
有形固定資産合計	4,132,960	4,162,304
無形固定資産		
借地権	15,000	15,000
その他	98,291	101,782
無形固定資産合計	113,291	116,782
投資その他の資産		
その他	371,382	372,508
貸倒引当金	△65,085	△73,574
投資その他の資産合計	306,296	298,933
固定資産合計	4,552,548	4,578,021
資産合計	16,021,943	15,705,448

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,840,273	4,741,436
短期借入金	2,300,000	2,900,000
1年内返済予定の長期借入金	33,400	33,400
リース債務	25,852	24,571
未払法人税等	211,304	138,519
賞与引当金	21,234	23,336
その他	754,220	478,425
流動負債合計	8,186,285	8,339,690
固定負債		
長期借入金	66,600	49,900
リース債務	54,883	42,676
資産除去債務	39,086	39,200
その他	36,809	22,735
固定負債合計	197,378	154,512
負債合計	8,383,663	8,494,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,903,649	1,903,649
資本剰余金	1,884,051	1,885,037
利益剰余金	5,059,944	4,627,546
自己株式	△1,209,153	△1,204,971
株主資本合計	7,638,492	7,211,262
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△213	△16
評価・換算差額等合計	△213	△16
純資産合計	7,638,279	7,211,246
負債純資産合計	16,021,943	15,705,448

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	9,989,062	10,712,181
売上原価	7,534,136	8,738,344
売上総利益	2,454,925	1,973,836
販売費及び一般管理費	1,681,131	1,641,963
営業利益	773,793	331,873
営業外収益		
受取利息	4,434	8,098
受取保険金	6,816	3,171
違約金収入	5,350	—
その他	8,712	7,648
営業外収益合計	25,314	18,918
営業外費用		
支払利息	5,229	4,658
売上割引	10,393	10,623
その他	57	46
営業外費用合計	15,680	15,328
経常利益	783,428	335,463
特別利益		
固定資産売却益	862	100
特別利益合計	862	100
特別損失		
固定資産除売却損	362	—
特別損失合計	362	—
税引前四半期純利益	783,928	335,563
法人税、住民税及び事業税	199,864	112,646
法人税等調整額	65,893	9,268
法人税等合計	265,758	121,914
四半期純利益	518,170	213,649



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	783,928	335,563
減価償却費	88,649	99,506
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,485	7,336
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,500	2,102
受取利息	△4,434	△8,098
支払利息	5,229	4,658
受取保険金	△6,816	△3,171
違約金収入	△5,350	—
固定資産除売却損益(△は益)	△499	△100
売上債権の増減額(△は増加)	620,457	584,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,116	△293,799
仕入債務の増減額(△は減少)	△986,477	△98,837
未収入金の増減額(△は増加)	500,137	272,536
その他	△337,939	△343,945
小計	620,780	558,567
利息及び配当金の受取額	4,434	8,098
利息の支払額	△5,229	△4,658
保険金の受取額	6,816	3,171
違約金の受取額	5,350	—
法人税等の支払額	△643,188	△183,597
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,035	381,581
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△474,990	△129,548
有形固定資産の売却による収入	1,518	—
無形固定資産の取得による支出	△24,540	△17,472
投資有価証券の取得による支出	△120	△119
その他	6,744	2,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	△491,387	△145,112
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,400,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△99,600	△16,700
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12,951	△13,488
配当金の支払額	△548,849	△646,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	738,599	△76,235
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	236,176	160,233
現金及び現金同等物の期首残高	1,878,403	1,651,998
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,114,580	1,812,231

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、熱絶縁工事業及び付帯業務の単一事業であり、開示対象となるセグメントがないため、記載を省略しております。

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。